

○九州地方の地震活動

2025/01/01 00:00 ~ 2025/12/31 24:00

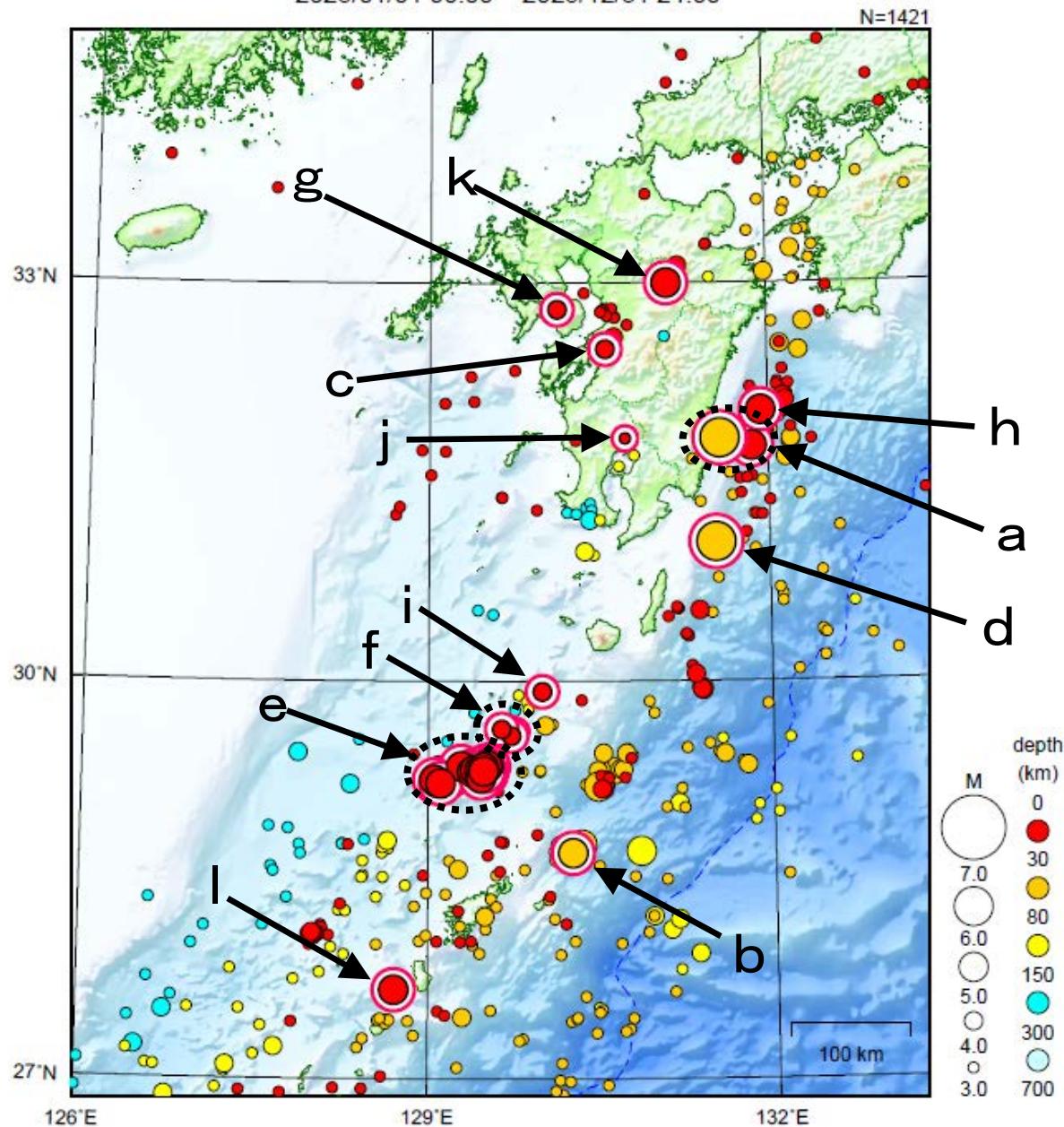


図9 九州地方の震央分布図（2025年1月1日～12月31日、M≥3.0）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

[概況]

2025年に九州地方で震度4以上を観測した地震は76回（2024年は7回）であった。

2025年中の主な地震活動は次のとおりである。

a 1月13日21時19分に日向灘の深さ36kmでM6.6の地震が発生し、宮崎県宮崎市、高鍋町及び新富町で震度5弱を観測したほか、中部地方から九州地方にかけて震度4～1を観測した。また、宮崎県南部平野部、宮崎県南部山沿い及び熊本県球磨で長周期地震動階級2を観測した。この地震により、宮崎県の宮崎港^(注1)で23cm^(注2)、鹿児島県の種子島熊野で11cm^(注2)の津波を観測するなど、高知県から鹿児島県にかけて津波を観測

した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震の震源付近では、1月13日から31日までに震度1以上を観測した地震が15回（震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：1回、震度2：7回、震度1：5回）^(注3)発生した。この地震により、負傷者4人、住家一部破損2棟の被害が生じた（2025年11月14日17時00分現在、総務省消防庁による）。

b 3月9日03時54分に奄美大島北東沖の深さ14km（CMT解による）でM5.8の地震が発生し、鹿児島県奄美市及び喜界町で震度4を観測したほか、鹿児島県で震度3～1を観測した。また、9日08時42分に奄美大島北東沖の深さ23km（CMT解による）でM5.9の地震が発生し、鹿児島県奄美市及び十島村（諏訪之瀬島、悪石島）で震度3を観測したほか、宮崎県と鹿児島県で震度2～1を観測した。これらの地震は陸のプレート内で発生した。

c 3月18日05時00分に熊本県熊本地方の深さ10kmでM4.8の地震が発生し、熊本県八代市、上天草市及び芦北町で震度4を観測したほか、九州地方及び高知県で震度3～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。

d 4月2日23時03分に大隅半島東方沖の深さ36kmでM6.1の地震が発生し、宮崎県及び鹿児島県で震度4を観測したほか、九州地方、中国地方及び四国地方で震度3～1を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

e トカラ列島近海（小宝島付近）では6月21日から地震活動が活発になり、12月31日までに震度1以上を観測した地震が2405回（震度6弱：1回、震度5強：3回、震度5弱：4回、震度4：52回、震度3：165回、震度2：586回、震度1：1594回）^(注3)発生した。これらのうち最大震度を観測した地震は7月3日16時13分に発生したM5.5の地震で、鹿児島県十島村（悪石島）で震度6弱を観測したほか、トカラ列島から奄美群島にかけて震度3～1を観測した。また、最大規模の地震は、7月2日15時26分に発生したM5.6の地震（最大震度5弱）である。これらの地震は陸のプレート内で発生した。地震活動は7月20日頃から低下してきており、規模が大きな地震の回数も減少しているが、活動は継続している。これらの地震により、鹿児島県で住家一部破損1棟の被害が生じた（2025年11月14日17時00分現在、総務省消防庁による）。

f トカラ列島近海（諏訪之瀬島付近）では、7月から時々まとまつた地震活動が見られ、7月1日から12月31日までに震度1以上を観測した地震が212回（震度5弱：1回、震度4：3回、震度3：27回、震度2：47回、震度1：134回）^(注3)発生した。このうち最大震度を観測した地震は9月17日21時55分に発生したM4.7の地震で、鹿児島県十島村（諏訪之瀬島）で震度5弱を観測したほか、十島村（悪石島、中之島、平島及び口之島）で震度3～1を観測した。また、最大規模の地震は、9月17日22時00分に発生したM4.8の地震（最大震度4）である。これらの地震は陸のプレート内で発生した。地震活動は消長を繰り返しながら継続している。

g 7月25日11時17分に長崎県南西部の深さ9kmでM4.8の地震が発生し、長崎県諫早市及び雲仙市で震度4を観測したほか、九州地方及び山口県で震度3～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。

h 8月17日06時13分に日向灘の深さ29kmでM5.7の地震が発生し、宮崎県宮崎市、串間市、美郷町及び国富町で震度4を観測したほか、九州地方、中国地方及び四国地方で震度3～1を観測した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。この地震により、宮崎県で負傷者1人の被害が生じた（2025年8月17日09時15分現在、宮崎県による）。

i 9月13日23時22分にトカラ列島近海（口之島・中之島付近）でM4.5の地震が発生し、鹿児島県十島村（中之島）で震度4を観測したほか、鹿児島県十島村（口之島）、中種子町及び屋久島町で震度3～1を観測した。この地震は陸のプレート内で発生した。

j 11月3日19時18分に鹿児島県薩摩地方のごく浅い場所でM3.3の地震が発生し、鹿児島県霧島市で震度4を観測したほか、鹿児島県及び宮崎県で震度3～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。この地震の震央付近では、11月3日17時頃から21時頃にかけて地震活動が一時的に活発となるなど、この地震を含め11月中に震度1以上を観測した地震が17回（震度4：1回、震度3：5回、震度2：5回、震度1：6回）発生した。

k 11月25日18時01分に熊本県阿蘇地方の深さ9kmでM5.8の地震が発生し、熊本県産山村で震度5強を観測したほか、九州地方から近畿地方にかけて震度5弱～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。この地震の震央付近では、11月25日から12月31日までに震度1以上を観測した地震が61回（震度5強：1回、震度4：1回、震度3：4回、震度2：19回、震度1：36回）発生した。この地震により、負傷者1人の被害が生じた（2025年12月3日14時00分現在、総務省消防庁による）。

l 12月30日17時12分に奄美大島近海の深さ19kmでM5.7の地震が発生し、鹿児島県徳之島で震度3～1を観測した。

島町、天城町及び伊仙町で震度4を観測したほか、鹿児島県（トカラ列島、奄美群島）及び沖縄県（沖縄島、座間味島）で震度3～1を観測した。この地震は陸のプレート内で発生した。

(図の範囲外)

7月30日08時24分（日本時間）にロシア、カムチャツカ半島東方沖の深さ35kmでMw8.8（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード）の地震が発生し、北海道釧路・根室地方で震度2を観測したほか、北海道から九州地方にかけて震度1を観測した。この地震は太平洋プレートと北米プレートの境界で発生した。この地震により、岩手県の久慈港^(注1)で141cm^(注2)の津波を観測したほか、太平洋沿岸を中心に北海道から沖縄県にかけて広い範囲で津波を観測した。この地震は太平洋プレートと北米プレートの境界で発生した。

九州地方では、鹿児島県の奄美市小湊で64cm^(注2)、宮崎県の宮崎港^(注1)で58cm^(注2)など、大分県、宮崎県及び鹿児島県で津波を観測した。また、この地震により、宮崎県で負傷者1人の被害が生じた（2025年11月14日17時00分現在、総務省消防庁による）。

(注1) 国土交通省港湾局の観測施設。

(注2) 観測値は後日の精査により変更される場合がある。

(注3) 震度1以上を観測した地震の回数は、後日の調査で変更する場合がある。